

台風19号 六木小に「避難所開設」

2019年10月12日(土)伊豆半島上陸後に北上した台風19号の来襲は、各地に甚大な被害を及ぼしました。この台風による大雨で足立区全域に「避難勧告」と「避難指示」が出され、これにより『10月12日午前8時六木小学校に**避難所が開設**』されました。

1. 避難所の状況

避難所を運営する為の役員を含め、地域の方**約700人が避難**しました。深夜を過ぎて少し風が治まったところで(洪水の心配がある中)帰宅なさる方もおいででしたが、体育館や学年集会室、ランチルーム、会議室、工作室、図書室、算数室、廊下、教室等で翌朝まで避難なさいました。

2. 災害に起因した避難とその受付

災害対応の「**避難訓練**」は毎年実施していますが、**実災害に起因した避難対応**ではペットと共に避難なさった方、車いすをご利用の方、子ども・乳幼児をお連れの方への受付対応や、床に敷くマットの準備、毛布の配付等、運営役員はバタバタ状態でしたが、来所してくださった皆様を全員お受けできました。

3. 避難と食料

避難する際には、「おにぎり」等の「**持参が基本**」ですが、食べ物をご持参でない方に対しては、アルファ米やクラッカーを差し上げました。アルファ米はお湯があれば15分で食べられるようになりますが、今回は水を使いましたので、食べられるまで1時間かかりました。

4. 六木小避難所運営担当者からの要望

地球の温暖化により台風が大型化していると報道されています。今後の災害対応では「避難勧告」や「避難指示」が出た場合は、「**早目の避難**」をお勧め致します。

5. 災害対応備蓄品や事前の心構え等について

- * **マット及び毛布は2400セット、食料は2400食分を3種類備蓄**しています。
- * お湯があれば、アルファ米をもっと早く食べられたのですが残念!でした。
- * 高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示、中川・綾瀬川氾濫危険水位・・・この機会に、足立区が発行している「**洪水ハザードマップ**」を読んで理解しておきましょう!

6. 河川関係の現実

中川(観測点:吉川市)の危険水位4.10mのところ4.22m(10/13 6時)、綾瀬川(観測点:草加市)は危険水位3.61mのところ3.92m(10/12 22時)まで上昇しました(数字は国土交通省 川の防災情報より)。